



クイーン倶楽部だより 8月号

2024年

第258号

ERN 有限会社エコ・ライス新潟

新潟県長岡市脇川新田町字前島970-100

TEL 0258(66)0070

FAX0258(66)0447

URL <http://www.eco-rice.jp/>E-mail office@eco-rice.jp

新兵器

出動!

田面ライダー号!



田んぼの作業で「中干し」という作業があります。一時的に田んぼの水を抜いて稲の根に酸素を供給し、根の成長を促します。その際に、水の通路を作る作業「溝切」を速やかに行う道具として、溝切機「田面ライダー」を使います！泥だらけになりながら、田面ライダー号で奮闘！

それで
いいのか
医療

人減らし技術の発展と精神疾患患者の増加

その11

近年人手不足が著明で、この対応技術の開発がさかんになっています。人手不足はコロナの影響で、若い人たちが職場に戻って来ないという理由が大きく占めています。若い人たちは家からコロナが怖く外出控えもありますが、自宅でも仕事できるネット産業へのシフトが大きいのです。このため、全部機械に仕事してもらおうということで、チャーハン作りロボット、機械運転手など続々と市場に出ています。

これらの開発は人減らし技術です。確実に若い力仕事をうばってゆきますので、行きつく先は若手の人余りえ失業者増加です。青年は失業者となり、致し方なく精神障害者へとなり、生活保護を頼ることとなります。

実はこの現象は既に始まっているのです。厚生労働省は3年に一回病人の統計を取るため「患者調査」をしています。注目すべき病気の急増は「精神病及び行動の障害」で、平成26(2014)年からの急増が始まり、令和2(2020)年ではかなりの急増ですが、ほぼコロナ流行と重なっています。精神及び行動障害の患者数激増があり、入院患者数が前回調査より8倍も高いという信じられない統計となっています(多分修正が入るでしょう)。

今後の更なる若者の精神障害急増を防ぐには、真に必要とされている調理、建設、土木、運送などの職場で頑張ってもらわなければなりません。それには職場改善を真剣になすしかありません。



中村 信也(なかもらのぶや)

医学博士。東京家政大学名誉教授。まほろば東京クリニック院長。
「食と医療」の医療薬膳研究の第一人者。